

1. 件名：国立研究開発法人日本原子力研究開発機構高速実験炉原子炉施設の
設置変更許可申請に係る事業者とのヒアリング（152）

2. 日時：令和4年6月3日（金）13：30～15：30

3. 場所：原子力規制庁10階南会議室
※本ヒアリングは、テレビ会議システムで実施

4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部

審査グループ 研究炉等審査部門

荒川企画調査官、有吉上席安全審査官、片野管理官補佐、

島田安全審査官、羽賀技術参与、安澤技術参与、小舞管理官補佐

原子力規制企画課 火災対策室

齋藤室長、山下係長

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構

大洗研究所 高速実験炉部 次長 他7名

5. 要旨

○国立研究開発法人日本原子力研究開発機構（以下「原子力機構」という。）から、配布資料に基づき、第53条（BDPAを超える事象への対応）指摘回答に関する説明があった。本日説明を受けなかった内容については、次回以降のヒアリングにて内容を確認する。

○原子力規制庁は、事実確認等を行うとともに、当該内容について、引き続き確認していく旨伝えた。

6. 配布資料

資料1：第8条（火災による損傷の防止）に係る説明書 「一般火災に対する火災防護対策（影響軽減）及び影響評価」

資料2：第53条（多量の放射性物質等を放出する事故の拡大防止）に係る説明書 （多量の放射性物質等を放出する事故を超える事象への対応）

資料3：第6条（外部からの衝撃による損傷の防止）（その4：竜巻）に係る説明書

資料4：第4条（地震による損傷の防止）に係る説明書 【その2：第4条第3、4項】

資料5：設計用減衰定数と床応答スペクトルの設定

資料6：「常陽」耐震設計における既設工認からの変更点